

通所型短期集中予防サービス事業

1 事業目的

要介護状態となるおそれの高い虚弱な 65 歳以上の高齢者に対し、心身の状況や環境状況を踏まえ、運動器の機能向上プログラムを実施し、要介護状態となることを予防する。

平成 30 年度以前は「げんき教室」として、運動機能以外に栄養や口腔機能の向上プログラムを取り入れていたが、利用者が少なく内容が分かりにくかったため、令和元年度から「短期運動指導教室」として、運動器に特化したプログラムの実施を開始した。

2 事業内容

○会場 3 箇所で開催（午前中のうち 2 時間）

教室名	曜日	会場	対象地区	月の定員
ほくぶ	木曜日	北部ふれあいセンター	第一・川根中学校区	16 名
ろくごう	水曜日	六合公民館	第二・六合・初倉中学校区	16 名
かなや	火曜日	金谷北支所	金谷・初倉中学校区	16 名

- ・利用者は、週 1 回概ね 4 ヶ月間（最大 6 ヶ月間）、教室を利用できる。利用料は、1 回 300 円。
- ・受託事業者の運動指導員による集団での運動指導及びリハビリテーション専門職による個別の運動指導を受ける。
- ・教室の卒業後、地域の通いの場にスムーズに参加できるよう、教室内で毎週しまトレを実施する。
- ・希望者は、送迎を受けることができる。

3 令和 4 年度の実績（3 月末見込み）

短期運動指導教室

教室名	実施回数	延利用人数	1 か月あたりの平均利用人数	実利用人数
ほくぶ	47	341	7.2	27
ろくごう	50	240	4.8	20
かなや	48	326	6.7	25
合計	145	907	6.2	72

- ・年間の最大実利用人数 144 名の 5 割しか利用していない。
- ・新型コロナウイルスの影響により利用につながらなかった場合もある。
- ・事業の効果を分析し、地域包括支援センターやケアマネジャーに周知することで、利用人数の増加を図る。

4 参考

短期運動指導教室（令和2、3年度の実績）

対象地区	教室名	年度	実施回数	延利用人数	1か月あたりの 平均利用人数	実利用人数
第一中学校区 北中学校区 川根中学校区	ほくぶ	R2	48	362	8.5	30
		R3	47	341	7.2	27
第二中学校区 六合中学校区 初倉中学校区	ろくごう	R2	49	429	9.5	33
		R3	50	240	4.8	20
金谷中学校区 初倉中学校区	かなや	R2	47	218	5.4	22
		R3	48	326	6.7	25
合計		R2	144	1,009	281	85
		R3	145	907	6.2	72